アセアン諸国等における持続的な食料システム構築分析事業

【令和6年度予算概算決定額　26（26）百万円】

＜対策のポイント＞

東アジア・アセアン経済研究センター（ERIA）に我が国専門家を派遣し、持続的な食料システム構築にあたっての課題や方策に関する調査・分析を行い、成果を共有することで、**対象国の持続可能な経済発展と、我が国技術の国際標準化につなげることに寄与**します。

＜政策目標＞

○　アセアン＋３農林水産大臣会合を通じたアセアン各国との成果共有
○　我が国関連企業との成果共有
○　国際的な環境議論における我が国の取組の発信

＜事業の内容＞

１．持続可能な食料システム構築のための調査・分析

○　**ERIAに我が国の専門家を派遣**し、持続可能な食料システムの構築に向け、経済的・環境的・社会的な側面からの持続可能性を考慮し、**関連する法制度や政策、阻害要因や課題の特定と分析**、アセアン各国の大学等研究機関等と共同で、欧米や**我が国等先進技術のアセアン各国への適用可能性**検討調査を実施します。

２．ワークショップの開催等による成果の共有、アセアン関係者の意識、能力強化

○　**各国の関係者とワークショップを開催**し、関係者の持続可能な食料システム構築に向けた問題意識の強化、能力向上を図ります。

３．提言を通じた成果の還元

○　成果は、アセアン＋３農林大臣会合における報告・政策提言、**アセアン事務局を通じた各国研究機関等への成果共有**及び**対象国や我が国関連企業関係者と共有**します。

これらを通じて、アセアン各国の**持続可能な経済発展に貢献するとともに、我が国技術の国際標準化につなげることに寄与します。**

＜事業の流れ＞

国 → 拠出金（日本（100%）） → 東アジア・アセアン経済研究センター（ERIA）

＜事業イメージ＞

・アセアン各国を対象として、**法制度や政策等の状況を調査**
・持続的な食料システムを構築する上での**課題や方策について分析**
・**政策提言**や、アセアン諸国や我が国の関連企業との**成果の共有**

・対象国の持続可能な経済発展に貢献
・我が国技術の国際標準化

［お問い合わせ先］　（１）輸出・国際局新興地域グループ　（03-3502-5913）
（２）輸出・国際局国際戦略グループ　（03-6738-6155）